一人一人が備えてこ！防災力UP！鳥羽 vol.58

総務課防災危機管理室 ☎㉕1118

福祉避難所等の協定を締結しました

福祉避難所は、災害時に高齢者や障がいのあるかたなど、避難所での生活に特別な配慮を必要とするかたを対象に開設される二次的避難所です。

市は、昨年12月20日に市内の3事業所と災害発生時における福祉避難所の設置運営について協定を締結し、福祉避難所に指定しました。

また、株式会社安心クリエイトと福祉避難所の運営に必要な介護用品などの確保についての協定を締結しました。

福祉避難所の受け入れ対象者

高齢者や障がいのあるかたなど一般の避難所での生活が困難なかたに対し、まず一般の避難所の中に、福祉避難スペースを必要に応じ設置するなど介護や医療相談などを提供します。

福祉避難所は、福祉避難スペースより専門性の高いサービスが必要なかたで、身体などの状況が福祉施設や医療機関に入所や入院するに至らない程度のかたが対象です。

福祉避難所への避難の流れ

①身の安全を確保し、最寄りの指定避難所へ避難

②避難者のうち、身体の状況などを考慮し、福祉避難所へ移動が必要なかたを市で判断

③福祉避難所の受入体制が整い次第、移動が決まったかたを、家族などの支援を得て、福祉避難所へ移動

※福祉避難所は、災害発生直後から避難者を受け入れるものではありませんので、福祉避難所に直接避難することはできません。

指定した福祉避難所（平成29年12月20日現在）

施設名（事業者）	住所
障がい者福祉センター　ゆめぱーる（鳥羽市社会福祉協議会）	船津町1393-15
特別養護老人ホーム　鳥羽陽光苑（三重福祉会）	岩倉町609
特別養護老人ホーム　あらしま苑（恒心福祉会）	安楽島町1075-58

イコールパートナーシップ Vol.129

一人の人間として…

市民課人権・生活係 ☎㉕1126

最近見た映画で、子どもを置いたまま恋人の家へ行ってしまったシングルマザーが「育児放棄だ！」と責められた際に、「私だって、母親である前に女なのよ！」と泣きながら話すシーンがありました。

また、少し前には、元NHKの歌のおにいさん（横山だいすけさん）の「あたしおかあさんだから」という歌の歌詞が、母親に自己犠牲を強いるものだとしてネット上で炎上してしまうといったことがありました。

その映画に出てくる母親のしたことは理解できません。しかし、「母である前に女である」と言いたくなる気持ちは少しだけ理解できる所があり、歌の歌詞に対する反応も少し分かる所があると感じてしまいました。

それと同時に、「母・女として、こうあるべき」というより、もっと根本的に「一人の人間としての自分」を見て欲しい、ということを訴えているのではないかとも感じました。

私たちは「母親・女性だから」ではなく、「人」として育児放棄は許されないし、「お母さん」だから、子どものために自己を犠牲にするのではなく、ただ単純に子どもを大切に思うからこそ、たくさんのことを我慢できるのではないでしょうか。

私たちは「父」「母」である前に「男」「女」である前に「一人の人間」なのですから。